

各 位

日本合板工業組合連合会
〔公印省略〕

2016年度合板技術講習会開催について

「合板の国産材利用量600万m³を目指して —森林・林業基本計画の新たな目標—」

今年改正された森林・林業基本計画では、合板用の国産材原木利用量の目標として平成37年までに現状の2倍となる600万m³が掲げられています。これを達成するためには、将来にわたる安定的な森林資源や人的資源の確保のほか、技術開発等による新需要の開拓が必至といえます。国産材の確保に関しては、合法木材への対応やバイオマス発電所の急増による影響などが懸念されています。また、合板の需要開拓においては、住宅需要が伸び悩む中、耐震補強、非住宅・中大規模建築物及び型枠等への利用拡大が急務であり、4年後に迫った東京オリンピック・パラリンピックへの木材利用動向にも注視したいところです。

そこで、公益社団法人日本木材加工技術協会合板部会、日本合板工業組合連合会では、下記要領で合板技術講習会を開催いたします。

つきましては、本技術講習会受講ご希望の方は、別紙申込書により受講料を添えて現金書留でお送り頂くか、別紙申込書を下記申込先にFAX送信し、下記指定銀行にお振り込み下さいますようお願い申し上げます。 皆様の多数のご参加をお待ち致しております。

記

主 催：(公社)日本木材加工技術協会合板部会、日本合板工業組合連合会
後 援：(公財)日本合板検査会、(一社)日本木工機械工業会、合成樹脂工業協会

日 時：平成28年11月15日(火)午後1時 ～午後5時
平成28年11月16日(水)午前9時30分～午後4時40分

会 場：木材会館 東京都江東区新木場1-18-8 電話 03-5534-3111
(JR京葉線、りんかい線、地下鉄有楽町線・「新木場駅」下車徒歩3分)

受 講 料：非会員 1名 30,000円
会 員 1名 25,000円

(但し、日本木材加工技術協会会員、日本合板工業組合連合会会員、日本木工機械工業协会会员、合成樹脂工業协会会员、木材接着士、木材乾燥士並びに木材切削士のみ)

定 員： 100名 受講希望者が多数の場合は、定員数にて締切とさせていただきます。

申込方法：①現金書留の場合：申込書に受講料を添えて現金書留で下記申込先にお送り下さい。
：②銀行振込の場合：銀行名 みずほ銀行 九段支店
預金口座 普通預金
口座番号 1449982
口座名義 合板部会(ゴウハンブカイ)
へお振り込み下さい。(振込手数料は貴社にてご負担下さい。)

申 込 先：日本合板工業組合連合会・技術講習会係 宛
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2丁目21番2号(リフスクエア水道橋ビル8階)
電 話 03-5226-6677 FAX 03-5226-6678

申込締切：平成28年11月10日(木) 必着

日程及び内容

11月15日(火)「未来に向けた人と資源の可能性」

- 13:10～14:00 ・合法木材利用促進法(グリーンウッド法)の施行について
林野庁木材利用課 企画調整班 課長補佐 吉本昌朗氏
- 14:00～14:50 ・木質バイオマスの新たな統計数値から見えてくるもの
国立研究開発法人 森林総合研究所 林業経営・政策研究領域
林業システム研究室 室長 久保山裕史氏
- 14:50～15:00 ・休憩
- 15:00～15:50 ・国産合板の輸出促進について(台湾を中心として)
林野庁木材利用課 木材専門官 小木曾純子氏
日本合板工業組合連合会 専務理事 川喜多進氏
- 15:50～16:40 ・青少年に向けた木材についての教育・啓蒙
国立研究開発法人 森林総合研究所 多摩森林科学園
教育的資源研究グループ 主任研究員 井上真理子氏
- 16:40～17:00 ・質疑応答

11月16日(水)「合板が直面する喫緊の技術課題対策」

- 9:30～10:20 ・熊本地震の被害状況と今後の対策(耐震性の向上)
国立研究開発法人 建築研究所 材料研究グループ
上席研究員 樋本敬大氏
- 10:20～11:10 ・中高層建築物への合板利用(桐朋音大の事例)
東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻
木質材料学研究室 教授 稲山正弘氏
KENGO KUMA & ASSOCIATES 隅研吾建築都市設計事務所 横尾実氏
- 11:10～12:00 ・合板の耐力壁倍率見直し(規整促関連事業)
東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻
木質材料学研究室 講師 青木謙治氏
- 12:00～13:00 ・昼食
- 13:00～13:30 ・東京オリンピック・パラリンピックの木材調達方針について
(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 大会準備運営第一局
持続可能性部 持続可能性事業担当課長 日比野佑亮氏
- 13:30～14:30 ・東京での木材利用拡大に向けて
東京都産業労働局農林水産部森林課課長代理 桜井康裕氏
- 14:30～14:40 ・休憩
- 14:40～15:20 ・国産材針葉樹合板の用途拡大に伴う生産設備紹介
橋本電機工業株式会社 設計開発部 D2G リーダー 太田貞夫氏
- 15:20～16:10 ・型枠用合板の現状と課題
国立研究開発法人 森林総合研究所 複合材料研究領域
複合化研究室 室長 渋谷龍也氏
- 16:10～16:40 ・質疑応答

